

令和5年度 第7回 江南区自治協議会

日時：令和5年10月26日（木）午後1時半～

会場：江南区役所3階 302会議室

1. 開会

○渡邊地域総務課長補佐

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。定刻になりましたので令和5年度7回江南区自治協議会を開催させていただきます。

当会議につきましては公開することとし、記録作成のため録音及び撮影をさせていただきますのでご承知おきください。

なお、本日の会議は取材のため報道機関が入っておりますので併せてご承知おきください。

資料の確認をお願いします。

(資料確認)

○渡邊地域総務課長補佐

本日の会議について、倉嶋委員、齋藤委員、加藤委員、山本委員、小見委員、小菅委員、清野委員、堀川委員から欠席のご報告をいただいております。

2. 会長あいさつ

○渡邊地域総務課長補佐

それでは、開会に伴いまして、はじめに、中野会長からご挨拶お願いいたします。

(会長あいさつ)

○渡邊地域総務課長補佐

次に議題に入りますが、ここからの進行は中野会長にお願いいたします。

4. 報告

(1) にいがた雪の日辞典の発行について

○中野会長

それでは、次第に沿って進めていきます。本日、本庁より報告事項が1件ありますので、はじめに4の報告(1)「にいがた雪の日辞典の発行について」報告を受けたいと思います。

ご意見のある方は挙手のうえ、簡潔明瞭にお願いいたします。

それでは、土木総務課のご報告をお願いいたします。土木総務課の池内主幹、報告をお願いいたします。

○池内土木総務課主幹

土木総務課の池内と申します。よろしくお願いいたします。本日は、自治協議会の貴重なお時間をいただきまして、大変ありがとうございます。

私どもで現在作成しております新しいパンフレット「にいがた雪の日辞典」について説明させていただきます。

まず、パンフレットの紹介に先立ちまして、新潟市が行っております大雪に関する市民広報の取組みについて説明させていただきます。資料1-1をご覧ください。令和3年1月に新潟市内では短期的な異常降雪に見舞われました。新潟市では、このときの除雪対応で表面化しましたさまざまな課題につきまして、有識者や関係団体等の皆様から広く意見を集め、相互共有するとともに、持続可能な除雪体制への改善につなげるため、新潟市除雪体制等検証会議による検証を実施しています。

昨年7月には検証会議による最終取りまとめが行われまして、除排雪の効率化、市民広報の積極的な展開、PDCAサイクルの構築を三つの柱とする提言書が提出されたところです。市民広報の積極的な展開としましては、大雪は災害であることへの理解・浸透を図ることや、大雪時の行動変容を促すこと、除雪体制の市民周知を図ることとされています。

これらに基づきまして、昨年度の除雪体制からさまざまな取組みを行っているところです。降雪期前には、大雪は災害であることへの理解の浸透ですとか、除雪体制の市民周知を図るために各種媒体を活用した広報活動ですとか、イベント活動などを実施しております。また、降雪期になりますと、日頃からの大雪への備えや最新の情報を確認するよう、市民の皆様を促すために、市のホームページなりに各種情報を集約した特集ページを設置するほか、大雪時には降雪の状況に応じまして、不要不急の外出抑制などについてSNSやホームページを通じて情報発信を行っているところです。今回紹介いたします「にいがた雪の日辞典」につきましては、これら大雪に関する市民広

報の取組みとして、新たに作成しているものです。

それでは、パンフレットの紹介をさせていただきます。資料 1-2 をご覧ください。お配りしておりますパンフレットにつきましては、現在作成中のものとなります。今後、修正が生じる可能性もありますので、取り扱いにはご留意いただきますようお願い申し上げます。

今回、パンフレットの内容につきましては、三つのポイントに着目して編集しております。一つ目ですが、これまで発行しました「にいがたゆきみちガイド」や「大雪は災害！」の内容を踏襲しつつ、自助・共助・公助の視点を加えて整理しております。

二つ目ですが、これまで私どもが行っております広報といいますと、道路除雪に関するご理解や協力をお願いというものが中心の内容でしたけれども、市民の皆様へのお役立ち情報としまして、大雪への備えですとか、昨年十年に一度の寒波のときには水道に関するお問い合わせ等もたくさんいただいております。これらの情報と併せまして、関係部署の連絡先を記載しています。

三つ目ですが、SNSを活用したプッシュ型の広報を推進するため、公式LINEなどへの登録を促す内容を追加しています。紙媒体のパンフレットですと、どうしても欲しいとき、見たいときに手元にないというような問題があります。一方で、今はスマートフォンなどのモバイル端末等で皆さんも気軽に情報にアクセスすることができるようになっていきます。例えば、外出時などに大雪に巻き込まれた際などには、いざというときに、そのスマートフォンなどのモバイル端末から情報を入手しやすくする取組みとなりますので、皆さんもぜひご活用いただければと考えているところです。これらの着目点に加えまして、初めて新潟に来た方でも雪国の暮らしについて理解ができるよう、記載に配慮して作成しているところです。なお、この冊子につきましては、内容の更新や情報の追加を行いながら、毎年発行していくことと考えています。

最後になりますが、このパンフレットにつきましては、11月中旬から各自治会様を通じまして、各ご家庭への配布をお願いさせていただきたいと考えています。大変お手間をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。以上で土木総務課からの説明を終わります。ありがとうございました。

○中野会長

ありがとうございました。このことについて、ご質問等ありますか。よろしいですか。

3. 議題

(1) 新潟市亀田あけぼの会館の廃止について（意見聴取）

○中野会長

それでは、3の議題に戻りまして、(1)「新潟市亀田あけぼの会館の廃止について」、説明をお願いいたします。地域総務課の松屋課長、よろしく願いします。

○松屋地域総務課長

地域総務課の松屋です。よろしく願いいたします。亀田あけぼの会館の廃止についてご説明をいたします。

資料 2-1 をご覧ください。区役所が所管する施設の廃止につきましては、区自治協議会条例によりまして、意見聴取事項とされていることから本日、ご意見をお伺いするものです。

資料 2-2 をご覧ください。全体の概略ですが、亀田あけぼの会館について、利用者数の低下が顕著なことに加え、利用者を近隣の施設へ誘導することが可能なこと、老朽化に伴う修繕費の増大が見込まれることから、指定管理期間と合わせて今年度末をもって廃止するというものです。

各項目について説明をいたします。1、施設の概要ですが、施設の所在は曙町3丁目で、鉄筋コンクリート2階建です。昭和60年建築で築38年を経過しており、老朽化がかなり進んでいます。当施設は、いわゆる貸館で、研修室や会議室、和室などを備えており、企業の会議や研修会、各種サークル活動の場として活用されています。

管理につきましては、指定管理者制度により行っておりまして、指定管理期間は令和3年度から今年度末となっています。また、選挙の投票所にもなっておりますが、当会館廃止後は近隣の民間施設に移設する予定としています。

次に、2の利用状況です。昨年度の利用者数は、選挙で投票に来た方を除くと年間で約1,600人、利用率で2.4パーセントと非常に少ない状況となっています。今年度も状況に変わりはなく、9月までの上半期で利用者数は約

550 人、利用率は 1.1 パーセントとなっています。

次に、近隣施設の状況ですが、利用者数は資料に記載のとおりでして、利用率は概ね 20 パーセントから 50 パーセントとなっており、あけぼの会館の利用団体の受け皿としては十分な状況となっています。

次に、3、管理経費です。江南区の今年度予算において、歳出は指定管理料の 210 万円、歳入は会館使用料の 30 万円となっています。また、老朽化が進んでいることから、今後、外壁や玄関の自動ドアの改修、空調設備の更新など、多額な修繕費が必要となるところです。

次に、4、関係者への説明状況です。8 月から 9 月にかけて、利用者や自治会などの関連団体に対し説明を行ってまいりました。全体をとおしまして閉館に反対するご意見はございませんでした。

次に、5、今後の予定です。本日の自治協議会終了後、12 月議会の定例会におきまして、亀田あけぼの会館条例を廃止する条例を提案させていただき、来年 3 月末をもって閉館とさせていただく予定としております。説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

○中野会長

ありがとうございました。このことについて、皆さんのほうからご意見はありますか。

○豊嶋委員

防災士枠の豊嶋です。恥ずかしい話なのですが、この利用率というのは、分母は何人になるのですか。江南区の人口とか何か。

○松屋地域総務課長

分母は、1 日、午前、午後、夜間の 3 コマが分母になって、そのうち 1 日、午前だけ使われると 3 分の 1 ということで 33 パーセントという計算になりますので、開館日が年間何日あるかということで計算されるということになります。

○中野会長

よろしいでしょうか。ほかにありませんか。

○田村委員

廃止されるということですがけれども、建物は壊すのでしょうか。それとも、どこかに譲られるということでしょうか。その辺をお聞きしたいと思います。

○松屋地域総務課長

今のところの予定としては、解体費用もかなり高額になると思います。今の財政状況を鑑みますとすぐに予算化される見込みもそうないのかなという気もしますので、区役所のほうで書庫、今、結構、公文書の保管場所に苦慮している部分がありますので、当面は倉庫として使わせていただきたいなど。あその土地を買いいたいというお話などが伝わってくるようでしたら、それに向けて売却ということも今後、検討していきたいと考えています。

○田村委員

実は、このあけぼの会館にくっついているような感じですがけれども、亀田の繊維協同組合の建物がありまして、壊されるとなると、あそこだけポツンとなるような感じになったのですけれども、倉庫として当分活用されるのであれば、多分、繊維協同組合さんもそのままあそこに置かせていただいているのでしょうか。

○松屋地域総務課長

その辺、繊維協同組合さんにもお話に伺って、廃止させていただきたいということはお話しさせていただきました。基礎の部分が共通になっているのか、建築部のほうに確認をしていただいています。いずれにしても壊すとなれば、かなり慎重にやらないといけないということになりますので、工事費もかなりプラスになるのかなという気もします。当面はやはり倉庫かなと考えています。

○田村委員

どうもありがとうございました。

○中野会長

ありがとうございます。ほかにありませんか。

○石澤委員

早通小学校区コミュニティ協議会の石澤です。近隣の民間施設を利用して支障のないような形をとることなのですが、もうすでに近隣の施設というのは決定しているのでしょうか。3月末を経過後に決定するのかということと、令和4年、令和5年の相当利用者が少なくなったのですけれども、この原因というのはお分かりでしょうか。

○松屋地域総務課長

1点目は投票所のことでよろしいですか。

○石澤委員

集会所も含めてですけれども。

○松屋地域総務課長

現在使われている方たちがほかにいくということに関しては、表に書いてありますとおり、近隣のサンウィング横越ですとか、亀田市民会館とか、利用される方は車で来られていますので、そちらに回っていただくということで、利用者に対して説明会をやったのですけれども、特段、異論が出ているということはありません。

投票所に関しましては、すぐ隣というか近くに、あけぼの印刷団地事業協同組合様の事務所がございまして、そちらの研修室みたいな形の広い部屋があるので、先日そこをお伺いしまして、投票所でお貸し願えませんかということでお願いをしたところ、一応、内諾を得ているという段階でございます。

○石澤委員

ありがとうございました。

○中野会長

ほかにご意見、お聞きしたいこと等はありませんか。

○樋浦委員

江南区民児協卒の樋浦です。今後の利用方法として、書庫を考えられているというご回答でありましたが、となると当然、この管理の部分の今後、必要となる修繕でアップされている部分は何も手をつけないということ、このままなのでしょうか。

○松屋地域総務課長

外壁の部分が剥落するかもしれないということもありますので、建物に近づかないように看板なり、あとは何もお金をかけずにという形を考えています。

○樋浦委員

ありがとうございました。

○中野会長

ほかにご意見等ありませんか。よろしいでしょうか。では、ご提案のとおり進めていただければと思います。

(2) 令和6年度特色ある区づくり予算に係る各部会からの意見・提案について

○中野会長

なければ、次に(2)「令和6年度特色ある区づくり予算に係る各部会からの意見・提案について」、説明をお願いします。

まず、まちづくり部会の田村部会長、お願いいたします。

○田村委員

まちづくり部会です。区役所企画事業のうち、既存事業への提案・意見のほうから先に説明させていただきます。

はじめに「『江南区をPR』魅力発信プロジェクト」についてです。内容的には江南区の豊かな自然や歴史深い景観などを地元の魅力に精通する映像作家にドキュメンタリー映像を制作してもらい配信してはどうかということでございます。また、Uターンしたあとでも魅力を感じられる施策との連携が不可欠だという意見があったところでございます。

それから、その下の「地域商業活性化支援事業」につきましては、今年度、昨年度も「江南区お店元気プラスキャンペーン」というものをやっていたいのですが、その応募数の実績や経済波及効果が非常に大きいということで、来年度も今年度も同等以上の予算配分をお願いしたいということでございます。コロナから消費は回復しつつあるのですが、物価高の関係で、なかなか消費に力強さが欠けているということで、来年度もひとつよろしくお願ひしたいというものでございます。

それから、「いい汗いい食江南健幸ライド」につきましては、健康増進、交流人口の拡大、魅力発信など目的が詰め込まれすぎているということで、もう一度、原点に戻って目的と方向性をしっかり定めて実施していただきたいという意見がございました。それから、農産物のPRの場にできるとよい。自転車コースには小学生やビギナー向けのコースがあると参加しやすいという意見もございました。

それから、「こあがの川フィッシング大会」については、イベントの様子を記録した写真や動画、またアンケート結果を区のPRに利用してもらいたいという意見がございました。これについては、その上の「いい汗いい食江南健幸ライド」についても同様の意見があったところでございます。

それから、新たな取組みへの提案・意見ということでは、「ラジオ番組で江南区をPR」ということで、今、インターネット環境で聞けるラジオをラジコというらしいですが、そういうものが普及しているということで、その辺を利用して、区として既存番組の中でコーナーを持って行政サービス

や区の魅力を定期的に発信してはどうかという意見がございました。

それから、「江南区のみずべリング」につきましては、江南区は三方を川に囲まれています。信濃川のほうには公園のスペースがないということなのですけれども、阿賀野川沿いに公園のスペースがあるということで、阿賀野川沿いの公園などを活用した水辺でのイベントを開催してはどうかということがございました。イベントの主体につきましては、この間もやりました亀田公園のファーマーズキッチンのような民間主体でやられるのがよいのではないかという意見がございました。

それから、「各地域に根差した『伝統行事の存続』」ということで、私は亀田の会議所の者ですから、今年のかめだ祭りにつきましては特に4年ぶりだったのですけれども、商店数の減少や店主の高齢化により、マンパワー不足が顕在化している。亀田のほうにも甚句があるそうですけれども、亀田甚句を教える人の減少も課題であることから、動画を作成するなど、伝統文化を継承する取組みを検討いただきたいということでございます。予算面でも少しお願いしたいかなと思っているところでございます。

また、先月、9月の自治協議会でも東コミュニティ協議会の方から、東は袋津まつりの関係ですけれども、伝統文化継承ということで、地域課題解決のサポートプロジェクトで提案されておりますので、その辺と同じような感じで伝統行事が続けていけるような形をお願いしたいということでございます。

「その他」の意見・提案といたしまして、情報ツールが増えており、以前は主流だったツールも今では主流でなくなってきているということで、現代にマッチした情報発信を目指して検討と試行をお願いしたいということでございます。

それから、「いい汗いい食江南健幸ライド」については、安全に通勤通学やウォーキングなどができるよう、自転車の走行環境の改善に努めていただきたいという意見と、それからいちばん下、既存事業または新たな取組みにおいて、区内企業、江南区内には工業団地もいろいろありますから、その辺の企業との連携の可能性について検討いただきたいという意見がございました。

いろいろな意見がございすけれども、予算的な制約や実施に時間がかかることもあろうかと思ひますけれども、まちづくり部会も一緒になって検討

を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

○中野会長

ありがとうございました。

では、次に、安心安全部会、石澤部会長お願ひいたします。

○石澤委員

区づくり予算以外の主な事業の中で、「地域で見守り・地域で子育て応援事業」ということをごさいます。その中の各種公共施設、あるいは民間施設などを利用して、地域の周知、特に子育て世代の周知を強化していただきたいということをごさいます。

もう1点は、子育て応援団同士の連携・交流の場を増やしていただきたい、この2点をごさいます。

○中野会長

ありがとうございます。

では、続いて、環境・教育部会の渡邊部会長お願ひいたします。

○渡邊委員

渡邊です。どうぞよろしくお願ひいたします。環境・教育部会からの主な意見・提案についてご説明いたします。

既存の事業への意見・提案は四つあがりました。一つ目は、「江南区まるごとプロモーション」についてです。いきいきフェスタについて、今年度は開催されないということでご残念ではありますが、令和6年度には開催を期待していることを伝えさせていただきます。

二つ目は、「地域ブランド亀田縞を活かしたまちづくり」についてです。今年度実施している亀田縞の取組みをさらに拡大していただきたいと思ひます。

三つ目は、「地域商業活性化支援ほか」として、区が主催するイベントなどで乳幼児連れのご家族が参加しやすいようイベント周知の施設状況や、ターゲットに応じて移動式赤ちゃんの駅の設置について検討願ひます。意見が出たのは三・九マルシェなどのイベントですが、ほかのイベントについても併せてご検討いただきますようお願ひいたします。

四つ目は、「文化芸術の創造・発信」で、これについても内容次第ということもありますが、子どもも参加可能な催しや、子どもを預かる保育者の用意など、子育て世代も参加しやすいイベントにさせていただきますよう、よろ

しくお願いいたします。

以上が、環境・教育部会が出た意見・提案です。どうぞよろしくお願いたします。

○中野会長

ありがとうございました。今までのお話を聞いて、このことについて、ご質問等ありましたら挙手のうえ、お願いいたします。よろしいでしょうか。

(3) 令和5年度 江南区自治協議会研修会の実施概要について

○中野会長

なければ、次に(3)「令和5年度 江南区自治協議会研修会の実施概要について」、私より報告させていただきます。

資料4をご覧ください。10月4日に江南区自治協議会研修会を開催いたしました。

研修内容は、曾野木コミュニティセンター、親松排水機場、天野河川防災ステーションの三つの施設を見学いたしました。19名の委員が参加し、アンケート結果から、委員からの満足度も高かったことが伺えます。

ほかの地区についても知ることができる研修会や、江南区内の工場も見たいといったご意見もいただきましたので、総務特別部会にて、来年度の視察先を検討する際の参考にさせていただきたいと思っております。

以上ですが、このことについてご質問ありますでしょうか。

○小野（直）委員

質問ではないのですが、今の自治協議会の研修会に参加させていただきました、とても充実した内容で、改めてよかったなと思っておりますが、こちらの感想のいちばん下に載っているのですけれども、ご意見でありました、防災センターは平時も活用して地域の人が親しみをもてるようにできたらよいなということで、これは私も同意見でございます、また近隣の信濃川の漁協さんからも会議等で、これは市の施設ということではなくて、国のほうの北陸地方整備局だと思っておりますけれども、総会ですとか会議ができるような形にしてもらえたらいいなという意見があったということで、現状、そういうふうになっていないのがすごく腹立たしいなという話も伺っておりますので、私ども11月3日、今度の金曜日、来週ですけれども、防災センターで秋季消防演習を両川分団で開催させていただくのですけれども、そのあとに

信濃川河川域に防災センターというものが白根の赤渋というところと三条にあります。消防団の幹部と一緒に、それを視察していて、そこの差であるとか、市民で三条のほうをよく使われているように伺っておりますので、そちらのほうも研修してまいりまして、また今、現状、阿賀野川防災ステーションにエアコンがない状態で、今年のように暑い状態ですと6月から9月いっぱいくらいまで4か月間、倉庫くらいには使えるのでしょうけれども、なかなか活動として使えるような状況になっていないというのが現状でございますので、そうしたものの充実ですとか今後進めていただけたらなということで、ご意見とさせていただきます。よろしくどうぞお願いします。

○中野会長

ありがとうございました。ほかに、ご意見等ございませんか。よろしいですか。

4. 報告

(2) 江南区自治協議会各部会の報告について

○中野会長

なければ、続いて(2)「各部会の報告について」に移りたいと思います。では、まちづくり部会の田村部会長、お願いいたします。

○田村委員

まちづくり部会ですけれども、先ほど議題の(2)で説明したものと同様ですので、割愛させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○中野会長

ありがとうございました。

では、次に、安心安全部会の石澤部会長、お願いいたします。

○石澤委員

安心安全部会の部会概要について報告いたします。前回も申し上げたのですけれども、区役所企画事業に対する意見について、事前に各委員から意見が提示された議論について担当課長より改めて説明をいただきまして、その後、部会としての区への提案すべき点の検討を行いました。

子育てに関する事業については、「パパママ銭湯」の実施と「親子向け地域の茶の間」の実施の提案がありました。それぞれの事業内容などの検討を行い、「パパママ銭湯」を実施することといたしました。今後、実施に向け

て施設などと協議を行っていく予定でございます。

防災に関する事業につきましては、石井委員と豊嶋委員を主担当者として選出しまして、今後は主担当者を中心として、令和6年度の事業実施に向けて内容などについて協議を行っていきたいと思います。安全安心部会の報告は以上です。

○中野会長

ありがとうございます。

では、次に環境・教育部会の渡邊部会長、お願いいたします。

○渡邊委員

渡邊です。どうぞよろしくお願いいたします。第6回の環境・教育部会について報告いたします。

令和6年度区役所企画事業への提案等につきましては、先ほど報告したとおりです。環境・教育部会は、来月11月26日、日曜日、10時から江南区役所を会場に、「スポGOMI大会」を開催いたします。区だよりにて募集を開始したのですが、チームの申し込みが少なく、現時点では2チームです。11月13日が申し込み期限となっていますので、どうぞ委員の皆さんからもご自身でチームを作り、ぜひ参加いただきたいと思います。また、周りの方へお声がけいただきますよう、よろしくお願いいたします。

チラシが配られたかと思います。豪華賞品、全員参加賞もあります。どうぞ皆さん奮ってご参加よろしくお願いいたします。

○中野会長

ありがとうございました。

今までのことで、ご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

では、議題・報告については以上となりますが、全体をとおして何かございますでしょうか。それぞれのコミュニティ協議会の団体等で予定しているイベント等、何か紹介したいものがありましたら、ぜひこの場でお伝えいただければと思います。

○石井委員

亀田東小学校区コミュニティ協議会の石井です。皆さんのところに文化祭のチラシが入っていると思いますけれども、今年で第8回目になります亀田地区コミュニティセンター主催で亀田地域の文化祭ということで、令和5年11月21日の火曜日から26日の日曜日までやっています。会場については亀

田地区コミュニティセンター、亀田小学校の隣にありますので皆さんご存じだと思えます。また、今年からコロナでやっていなかったコミセン喫茶をすることにしましたので、コーヒーやお菓子をお出ししてお待ちしておりますので、ぜひ来ていただきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

○中野会長

ありがとうございます。お時間ある方は、ぜひ 21 日から 26 日までやっておりますので、来ていただければと思えます。

ほかにありませんか。

○小野（幸）委員

両川地区コミュニティ協議会の小野です。両川地区文化祭ということで、来月の 3 日、9 時半から午後 3 時半まで両川公民館、連絡所のところですが、そこで行われます。作品の展示、またピアノ演奏や民謡、詩吟、それからチャリティバザーや施設の自主製品販売、コーヒーコーナーもありますので、チラシはありませんけれども、ひとつよろしくお願ひします。

○中野会長

日程が 11 月 3 日ですね。ありがとうございます。

両川さん、防災も 11 月 3 日で同じ日に。

○小野（幸）委員

そうなのです。

○中野会長

そうなのです。分かりました。ありがとうございます。

ほかにありませんか。

○樋浦委員

大江山地区に大淵小学校という小学校があるのですが、その小学校の 6 年生たちが毎年、地域のことをいろいろ調べて課題を解決して、こんな大江山にしたいとか、そういうところまでは毎年いくのですけれども、したいというところでもここ数年とどまっていたのですが、今年の 6 年生は、自分たちで地域をまず盛り上げて、地域の人をもてなしたいということで、11 月 8 日に小学校 6 年生の子どもたちが地域の人に豚汁を作って授業の一環で振る舞うということがあります。BSNでも放映されたのですが、時間が 9 時半から 12 時、大江山農村環境改善センターで、豚汁ができるまでは、いくつかのゲームをしたりして過ごすということですので、参加費無料でありますので、

時間がある方はぜひお越しください。一応、150食は作りたいと言っていました。よろしくお願いいたします。

○中野会長

ありがとうございました。無料で豚汁が食べられるそうです。

○茂木委員

いつもお世話になっております、江南区社会福祉協議会の茂木です。今日、始まる直前ですけれども、皆さんのところにチラシを1枚お配りさせていただきました。すでにお申し込みいただいている方も多数いらっしゃるかと思いますが、こちら来月の11月25日の土曜日の午後1時から3時50分までということですので、江南区民福祉大会地域福祉推進フォーラムを予定しています。こちら江南区文化会館の音楽演劇ホールで行われます。

中身でございますけれども開始は1時から始まりまして、毎年社会福祉功労者表彰式と、1時半から第2部ということで講演会「子どもたちの未来に寄り添う～イクメンでなくイクメンが地域を救う」ということで、ファザーリング・ジャパンにいがた代表の吉田さんより講演いただきます。そのあと実践報告会がございます、地域の中で子どもたちとかかわりながら地域福祉活動を行って実践されている方たちの報告ということで、亀田西の53区のところころ53の徳善さんからの報告、それから、いきいき健康家族オアシスで、こども食堂をやっているらっしゃる松下さん、それからそちらにいらしゃいますけれども亀田西中学校の地域教育コーディネーターさんであります間島さんより、それぞれ報告いただきます。あとは亀田西中学校のごみ出しボランティアということで、生徒さんからもご報告いただくことになっております。こちら今まだまだお申し込み受付中でございます。裏面が申込用紙になっておりますし、あるいはおもて面のQRコードからスマートフォンなどで読み取っていただいて申し込んでいただいても結構です。あるいは電話でも承っておりますので、よろしくお願いいたします。

○中野会長

ありがとうございます。お隣の間島さんも報告者として出ますので、ぜひ皆さん応援してください。

ほかに、皆様のほうから、ぜひこれは伝えておきたいというようなことはありませんか。よろしいでしょうか。

5. 連絡事項・その他

○中野会長

では、ないようですので、次第 5「連絡事項・その他」になります。事務局からお願いいたします。

○渡邊地域総務課長補佐

事務局より連絡させていただきます。はじめに、産業振興課よりお願いします。

○塚本産業振興課長

産業振興課の塚本でございます。私からいくつかご紹介させていただきます。

はじめに、「亀田の郷の縞だより」第 6 号が完成いたしました。表紙は咲花温泉望川閣。現在、こちらでは亀田縞を使ったお部屋にリニューアルしたということで今回とりあげさせていただきました。

特集といたしましては、私どもの補助を使って亀田中島にできたカメラジマストアさん、亀田市民会館に今オープンしています、かめじま珈琲（カフェ）さん、あとは亀田駅前の花のきむらさんが使ってくくださったという形で、どんどんと亀田縞が地域に広がっていますというご紹介をさせていただきたいと思います。

続きまして、「三・九マルシェ」でございます。これも 11 月 3 日で丸かぶりしておりますが、亀田市（いち）ができてから 300 数年ということで、ちょうどこの日に開設されたということのを記念いたしまして、「三・九マルシェ」を開催したいと思います。

裏面には出店者の一覧という形でキッチンカー、お店、野菜・果物というものが通常の出店者にプラスで出店されます。今年は非常に暑い夏だったということで、野菜がもしかしたら若干少なくなるかもしれませんが、普段出ないこういった催しに、ぜひ足を運んでいただいて、亀田の市（いち）をご堪能いただきたくご案内させていただきます。

最後に、「江南区 K o m a c h i」が配られていると思います。こちらは私どもが地域の皆さんと協働で進めております今日は一日袋津三昧実行委員会がアピールのため、K o m a c h i さんで広告を募って、冊子が完成したということで皆さんにご覧いただきたく配付させていただいています。

この素敵な女性は、ミスユニバースジャパン 2022 の新潟県代表になった

という、すごい素敵な女性が私どものこの企画のアンバサダーをお務めくださったということのご縁で、今回、出演していただいています。皆さん、ぜひK o m a c h i で袋津並びに亀田地域のいろいろなお店が出ておりますので、ご堪能いただければと思います。

伊藤さんのほうから補足があれば頂戴したいと思います。

○伊藤委員

3号委員、袋津在住、伊藤でございます。今、課長のほうから説明いただいたとおり、この袋津三昧実行委員会として江南区K o m a c h i にいろいろ情報提供、紙面の構成のお手伝いなどもさせてもらって、この袋津をアピールさせていただいています。

この協議会の会議の際にも、袋津三昧の開催前にいろいろアピールさせていただきましたが、当日、お天気もよく40名ほどの参加者で、非常に参加者の方々にはいろいろ企画内容に関しては喜んでいただけたのではないかなと思います。この江南区K o m a c h i の紙面にも出ていました、先ほど課長のほうからも紹介いただいた小池希実さん、袋津に生まれ育って世界に羽ばたいていこうというようなところまで近づいた女性ですけれども、こうやってアンバサダーとしていろいろなイベントに協力をしていただいているのです。来月、江南区文化会館で行われる新潟市出身の浪曲の玉川さんの独演会が先々週にりゅーとぴあでありまして、そこでトークショーを小池希実さんと玉川さんで行って、それも非常に評判がよかったというふうに聞いています。

また、これから袋津三昧実行委員会で詳細を煮詰めていきますけれども、3月になりますと袋津、その他の地域を回りまして、バスツアーで江南区を周り、江南区の魅力を伝えようという企画を準備しているのですけれども、そこでも小池希実さんがアンバサダーとして参加して、皆さんと一緒に回っていこうかなと思っています。

皆さん、ほかの地域の方でも、彼女は江南区出身でもありますので、何かイベント事がありましたら、今のところ高額なギャラは発生しないはずですので、ぜひぜひお声かけいただいて、花を添えていただけるようなことがあるといいのではないかなと思います。

○塚本産業振興課長

ありがとうございました。私のほうからは3点、イベント関係のご紹介を

させていただきました。

○渡邊地域総務課長補佐

次に、江南区教育支援センターからの連絡です。よろしくお願いいたします。

○山崎江南区教育支援センター主任

お世話になっております。江南区教育支援センターの山崎と申します。よろしくお願いいたします。

本日、A3版2枚綴りの令和5年度6月、教育委員会の事業説明における質問への回答とご意見と、A4版カラー印刷の新潟市教職員の資質向上に関する指標の2種類の資料を配付させていただきました。

6月に各区の自治協議会におきまして、教育委員会の主な事業について説明をさせていただいたところでございますが、その際にいただきました8区全体の主なご質問やご意見について、現時点での最新の対応状況を含め、教育委員会本課からの回答をまとめたものになります。

質問の項目でございますが、ナンバー21からナンバー24までが江南区でいただいたものになります。その他、ご意見の項目ではナンバー12からナンバー19までが江南区でいただいたものになります。

なお、カラーで印刷した資料につきましては、質問の項目のナンバー29の回答欄下段になりますが、教職員の資質能力向上に関する資料になります。自治協議会で説明させていただいてから、かなり期間が空いてしまいまして大変申し訳ありませんでしたが、後ほどお時間のあるときにご覧いただきまして、ご不明な点等がございましたら教育支援センターまでご連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

また、昨年度は皆様に大変ご迷惑をおかけしたところでございますが、本年度も冬季に教育ミーティングの開催を予定していますので、併せてよろしくお願いいたします。

○渡邊地域総務課長補佐

次に、亀田地区公民館からの連絡です。よろしくお願いいたします。

○鈴木亀田地区公民館主任

亀田地区公民館の鈴木と申します。よろしくお願いいたします。先回の自治協議会で館長からご案内をさせていただいた、玉川太福の浪曲公演会が12月3日、江南区文化会館で開催されます。昨年度の自治協議会で部会の皆様から、新潟市ゆかりの方の公演というお話もいただいています。玉川太福さんは

東区の方でいらっしゃいます。皆さんに気軽に参加していただけるよう、1,500円という格安の金額で開催しておりますので、本日、チケットを持ってきましたので、ご興味のある方いらっしゃいましたら、帰りに私、鈴木までお声がけいただければと思います。よろしくお願ひします。

○渡邊地域総務課長補佐

次に、事前配付した資料「令和5年度新潟市区自治協議会全体委員研修会の記録」についてです。9月に開催しました、全体委員研修会の記録が作成されました。先月のこの会議の本会議で概要については会長よりご説明いただいておりますので、のちほど、この資料をご覧くださいと思います。

最後に、部会の開催についてのご連絡でございます。このあと本会議終了後、第7回の部会を開催いたします。まちづくり部会の委員の皆様は入札室、環境・教育部会の皆様は301会議室、安心安全部会の皆様はこの会場でお願ひしたいと思います。

お手数ですが、移動の際はご自分の名立てをお持ちになって移動をお願いします。

6. 閉会

○中野会長

今日は、曾野木中学校の2年生が職場体験で自治協議会のほうに来てもらってました。江南区をよくするために、これだけの人がいっぱい大人から子どもが暮らしやすい江南区を目指して、いろいろな意見を出し合っています。ぜひ学校に帰って、こういうことをやっていたよということを伝えていただけたらなと思います。今日は、ありがとうございました。

○間島副会長

本日、予定されておりました議事はこれで終了いたしましたので、閉会とさせていただきます。

次回、令和5年度第8回の自治協議会は、11月23日が勤労感謝の日で祝日ですので、その前の日、いい夫婦の日の11月22日の水曜日、午後1時半からの開催となります。通常開催する曜日と異なりますので、ご注意をお願いします。

会場は、江南区役所3階、302会議室となります。

お疲れさまでした。